

監督・競技者注意事項

- 1 本大会は 2025 年度（公財）日本陸上競技連盟規則及び本大会申し合わせ事項による。
- 2 練習は本競技場の指示された場所を使用する。跳躍競技・投てき競技の練習は、出場確認後、役員の指示に従って行うものとする。
- 3 主競技場の競走路及び助走路は全天候舗装である。スパイクのピンの長さは 9 mm以下とする。ただし、走高跳・やり投のピンの長さは 12 mm以下とする。これらのスパイクピンの直径は、先端が 4 mm以内、スパイクピンの数は 11本以内とする。走路の保全と競技者の安全のために、競技規則 TR5 を厳守されたい。競技用シューズの靴底については競技規則 TR5(シューズ) を適用する。

種目	トラック種目（競歩以外）	ハードル種目	障害物競走	フィールド種目	競歩
靴底の最大の厚さ	20 mm				40 mm

- 4 招集について
 - ① 招集は 1500mスタート付近の器具庫内で行う。
 - ② 招集はプログラムの競技日程に記載の時間内に行うこと。
また、招集完了時刻に遅れた者は欠場とみなし出場を認めない。
 - ③ 本人が招集所において招集を受ける。ただし、他種目を兼ねて出場する者は、招集所競技者係にその旨を申し出て了解を得ること。（一つの種目に出場していて、他の出場種目と時刻が重なる場合は、当該役員に申し出て了解を得る。）これを怠った者は棄権とみなす。

5 アスリートビブスについて （白布に黒文字で作成し他ビブスの裏面や紙は不可とする）

- ① アスリートビブスは 2 枚を胸背部に付けること。ただし、跳躍競技はいずれか 1 枚でよい。
- ② アスリートビブス・腰ナンバー標識の扱いについて、次の通りとする。

	100m・200m・400m・800m・1500m・100mH・110mH・400mH 4×100mR・4×400mR・跳躍競技・投てき競技	3000m・5000m・3000mSC・5000mW
アスリートビブス	白地の布で登録番号を各自で用意 (紙に記入や裏面記入は認めない)	レーンナンバーを主催者が用意 ※登録番号を見せてレーンナンバーを受取る
腰ナンバー標識 ※トラック競技のみ	レーンナンバーを主催者が用意 ※4×100mRは4走のみ※4×400m Rは2~4走のみ	レーンナンバーを主催者が用意

- ③ 主催者が用意する特別アスリートビブスおよび腰ナンバー標識は、招集でチェックを受ける際に受けとること。なお、主催者が要した腰ナンバー標識、特別アスリートビブスともに**競技後は返却**する。また、腰ナンバー標識 用も含め、安全ピンは各自で用意すること。

- 6 トラック競技の組・レーン、フィールド競技の試技順は主催者が抽選し、プログラムで示す。
なお、トラック競技における二次予選の組・レーン順は本部で抽選し記録掲示場所に掲示する。
(シードレーンは種目により異なり競技規則 TR20.4 .3.4.5 を用いる)

7 リレー競技について

- ① 出場するチームは、オーダー用紙を作成し 12 時以降、1 組目の招集完了時刻 60 分前までに招集所に提出すること。その後、招集完了時刻までに 4 人そろって招集を受けること。
- ② 出場するチームのユニフォームは、同一チームと確認できるものとする。

8 競技方法

<トラック競技>

- ① トラック競技は全て電気計時で行う。
- ② スタートの合図は、イングリッシュコマンドで行い、1 回目の不正スタートで、失格とする。
- ③ 男子 5000m・女子 3000m・男子 3000mSC・男女 5000mWは、特別アスリートビブスを使用する。
- ④ 男子 5000mは 20 分、女子 3000mは 15 分、男女競歩競技は 35 分で残り 1 周を通過できない場合競技を終了する。

<フィールド競技>

- 1 バーの上げ方は以下のとおりとする。

男子走高跳	最初の高さは競技役員の指示による。その後、1m75 までは 5 cmずつ上げる。
女子走高跳	最初の高さは競技役員の指示による。その後、1m45 までは 5 cmずつ上げる。
男女棒高跳	係員の指示による

- 2 棒高跳の 17 位決定のためのバーの上げ下げは 5 cm とする。
- 3 走幅跳、三段跳、投てき競技は、試技を 3 回とする。

9 警告について

競技規則CR18.5の規定により、不当な行為をした競技者やリレーチームに警告（YC・イエローカード）が与えられることがある。スタート時の不適切行為に関しては、審判長によってYCが与えられることがある。2回のYCを受けた競技者は競技会から除外される。

10 助力について

競技区域外で競技者が録画された映像を見ることや録画再生機器を手にしてもよいが、場所などは競技役員の指示に従うこと。

11 棒高跳用ポール・投てき用具は、検査を受け承認された物に限り使用できる。但し、承認された投てき用具は、競技場の用具と同じ扱いとする。（棒高跳用ポールは該当役員の検査とし、投てき用具は検査時間内に器具庫前で公式計測員の検査を受ける。）なお、検査を受ける用具は日本陸連の検定品であること。

★投てき用具の検査時間 両日とも 8:30~9:00

12 県大会進出について

- ① 令和7年度県高校総体8位入賞者（入賞種目に限る、リレーを除く）でシード権を行使する者は直接県新人大会へ出場できる。ただし、その種目で地区予選に出場する者は、上位17名に入らない場合、県大会への出場はできない。
- ② トラック種目、フィールド種目共、上位17名（チーム）は県大会に出場できる。
- ③ トラック種目で次のラウンド決定において同タイムの競技者が出た場合は写真判定を細部まで読み取り優劣を判定する。ただし、それでも判定できない場合は抽選とする。
※ただし、17位の決定において同タイムで着差がない場合は（1/1000秒まで読み取り）、出場枠にプラスして県大会へ出場できる。
- ④ フィールド種目（棒高跳、走高跳以外）で17位の同順位が出た場合は、出場枠にプラスして県大会に進出できる。
※棒高跳は決定戦を行い決定する。（決定戦については競技途中に行う。）
※走高跳については、本予選会で以下の標準記録を突破した者が県大会へ出場することができる。ただし、標準記録突破者が8名に満たない場合、突破者を含めた記録上位8名が県大会に出場できる。

標準記録	男子：1m75	女子：1m45
------	---------	---------

- ⑤ 県大会出場枠に参加者が満たない種目（走高跳を除く）の出場権については、招集完了時に県大会出場枠以下（エントリーが出場枠以上でも）であったとき、県大会出場権獲得とする。ただし、招集完了時に出場枠以上で競技が開始された場合、失格等があって出場枠に満たなくなった時の補充はしない。
- ⑥ シード選手の予選会へのオープン参加は認めない。
- ⑦ リレー競技で県大会出場を決めたチームは、メンバー変更の有無にかかわらず再度本部にて申し込みを行うこと。

男女4×100mR：8月31日（日）8:30まで

男女4×400mR：競技結果の正式通告後

13 その他

- ① 競技中の疾病・傷害などの応急処置は主催者側で行う。
- ② プログラムに誤記がある場合は、8:15までに本部まで申し出ること。
- ③ 参加各校の生徒役員（各校2名以上）は、受付を済ませ8:00に本部前へ集合すること。
- ④ 待機場所としてのテント・シート等の設置可能区域は、指定された場所のみとする。
- ⑤ 応援はスタンドで行うこと。トラック・フィールドへの役員・競技者以外の立ち入りを禁ずる。
- ⑥ 大会中は競技マナーを守り、ゴミ処理・貴重品の管理にも留意すること。
- ⑦ 各校の横断幕、のぼり等は正面スタンドには張らないこと。
- ⑧ 競技場の開門は7:00（予定）とする。それ以前には入場しないこと。
- ⑨ 競技会終了後は、直ちに退場すること。
- ⑩ 準備、片付けは中地区の学校を中心に行う。
- ⑪ 競技終了後は自席の清掃をし、ゴミは各自で必ず持ちかえること。

◆競技会における事故防止について

- ① 競技場では、決められたレーンを守り常に安全確認を怠らない。競技開始前の練習については、アナウンスでレーン規制を連絡するので指示に従うこと。
- ② 競技会に参加の競技役員、競技者、生徒役員以外は、トラック、フィールドに立ち入らない。
- ③ 競技開始前、練習時間においては競技役員・顧問が協力し巡回指導を行うので指示に従うこと。
- ④ トラック・フィールドともに横断する際には周囲の安全確認を行うこと。
- ⑤ 周囲の安全を確認し、審判員・顧問の指示に従い事故防止を何よりも優先すること。

◆撮影に関するお願い（学校関係者のみなさま）

◆競技者の人権保護の観点から、写真・ビデオ撮影について、以下の点にご協力ください

- ① 撮影は全て、スタンドから行ってください。
- ② 盗撮・透過撮影行為防止のため、競技者に迷惑のかかる恐れのある撮影・行動を禁止します。
例・トラック種目のスタート時の前方・後方からの撮影は禁止。
 - ・走高跳、走幅跳、三段跳、棒高跳等の助走後方や着地正面からの撮影は禁止。
 - ・走高跳、棒高跳等のマットに向かった正面（クリアランス動作中）からの撮影は禁止。
 - ・投擲種目における選手の正面からの撮影は禁止。
 - ・競技者がスターティングブロックを合わせている際や試技を待っている間など準備を行っている際の撮影は禁止。
 - ・その他、競技者の迷惑と思われる撮影は禁止。
- ③ 他者に著しく迷惑をかける行為として主催者側で判断した場合は、すみやかに警察及び関係機関に連絡します。
- ④ 撮影の仕方が不自然な場合や、盗撮が疑われる場合には、競技役員が撮影内容の確認をさせていただきます。
- ⑤ 競技運営上、競技役員判断により、撮影禁止エリアを設ける場合があります。
- ⑥ その他、上記の内容も含めて、競技運営上の都合により（大会当日を含む）変更する場合があります。その際には競技役員指示に従ってください。

盗撮行為や迷惑行為を発見された場合は、お近くの競技役員までお知らせください。発見次第、記録媒体を没収の上、所轄警察署に通報します。

混成競技県大会出場者

【男子】

3348	永井 大翔(1)	三浦学苑
3429	奥村 翔馬(2)	茅ヶ崎西浜
3563	上野 蒼馬(2)	藤沢清流
3569	小林 平良(1)	藤沢清流
4077	金澤 星(1)	湘南
7182	亀倉 虎太郎(2)	法政二
7210	元村 麟太郎(1)	法政二
7341	神戸 マ侑大和(2)	川崎市立橘
7452	須藤 匠洋(2)	菅

【女子】

3436	神保 桃(1)	茅ヶ崎西浜
7168	押田 心寧(2)	法政二
7199	穴久保 莉心(2)	法政二
7216	和田 涼香(1)	法政二
7434	矢野 杏紗(2)	生田
7701	市村 さくら(1)	生田東

シード権行使者

※令和7年度神奈川県総合体育大会陸上競技大会8位入賞者

【男子】

100m	3455	小堀 柊篤(2)	湘南学院
1500m	3178	稲森 大彦(2)	栄光学園
1500m	7180	三浦 晃(2)	法政二
5000m	3414	村松 大海(2)	湘南工大附
110mH	7332	田川 喜悠(2)	川崎市立橘
400mH	3226	石田 聖(2)	三浦学苑
400mH	7204	山口 颯介(1)	法政二
走高跳	7203	中村 博人(2)	法政二
走幅跳	3460	平戸 颯(2)	湘南学院
走幅跳	7383	小川 優維(1)	川崎市立橘

【女子】

1500m	7167	松田 風香(2)	法政二
3000m	7343	藤木 秋(2)	川崎市立橘
100mH	7217	内山 ソニア(1)	法政二
100mH	7328	佐々木 琴美(2)	川崎市立橘
100mH	7329	大西 はな(2)	川崎市立橘
400mH	7164	鈴木 彩日(2)	法政二
走高跳	7168	押田 心寧(2)	法政二
走高跳	7184	川口 紗愛(2)	法政二
走高跳	7199	穴久保 莉心(2)	法政二
走幅跳	7328	佐々木 琴美(2)	川崎市立橘
走幅跳	7226	秋崎 杏梨(1)	法政二